

令和6年度第1回国有林モニターアンケート（結果概要）

東北森林管理局では、開かれた「国民の森林」の実現に向け、国民の皆様のご意見やご感想を適確に把握し、それらを反映した管理経営を推進するための取組の一つとして、国有林モニター制度を設けています。

この度、令和6年9月に、令和6年度第1回国有林モニターアンケートを実施しましたので、その結果概要についてお知らせします。自由意見等については、抜粋・整理して掲載しております。

今回アンケートにご協力いただきました国有林モニターの皆様に、厚く御礼申し上げます。

○アンケートの実施概要

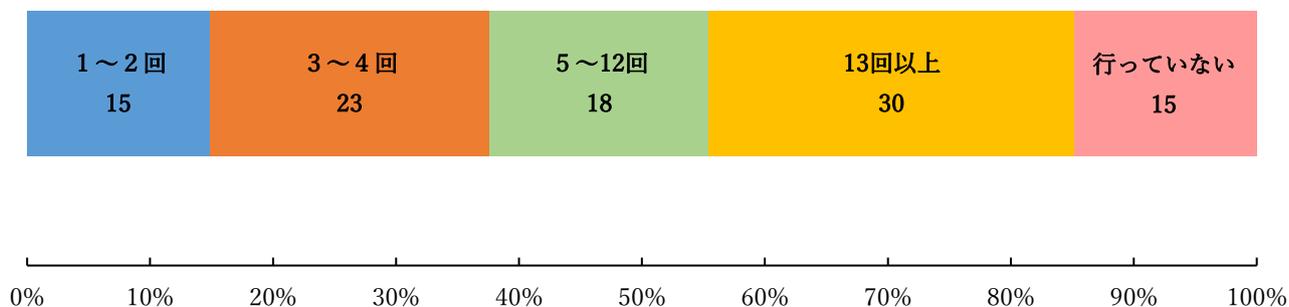
発送 : 令和6年8月30日
回答期限 : 令和6年9月20日
回答率 : 87% (47人中41人)

国有林モニター制度とは、国有林野の管理経営に国民の皆様のご意見・ご提案を役立てるため、広報やパンフレットで情報提供を行うとともに、アンケートの実施やモニター会議の開催等を通じて意見を伺うなど、国民の皆様と国有林との間で、双方向の情報受発信を行う取組です。

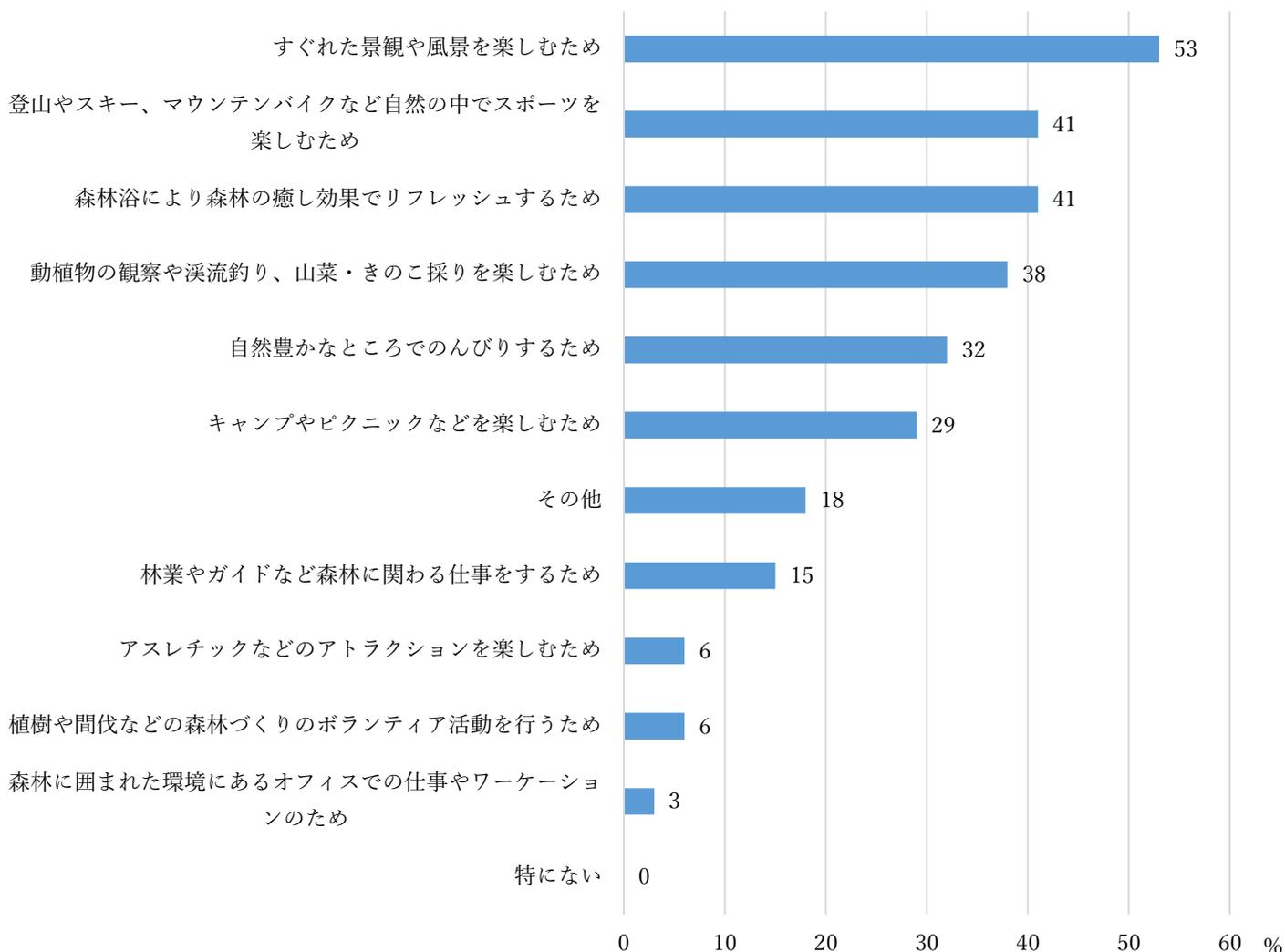
現在、令和6年4月～令和8年3月の2年間を任期として、管内5県の47名の方に国有林モニターとして活動していただいております。

1 森林・林業・木材産業との関わりについて

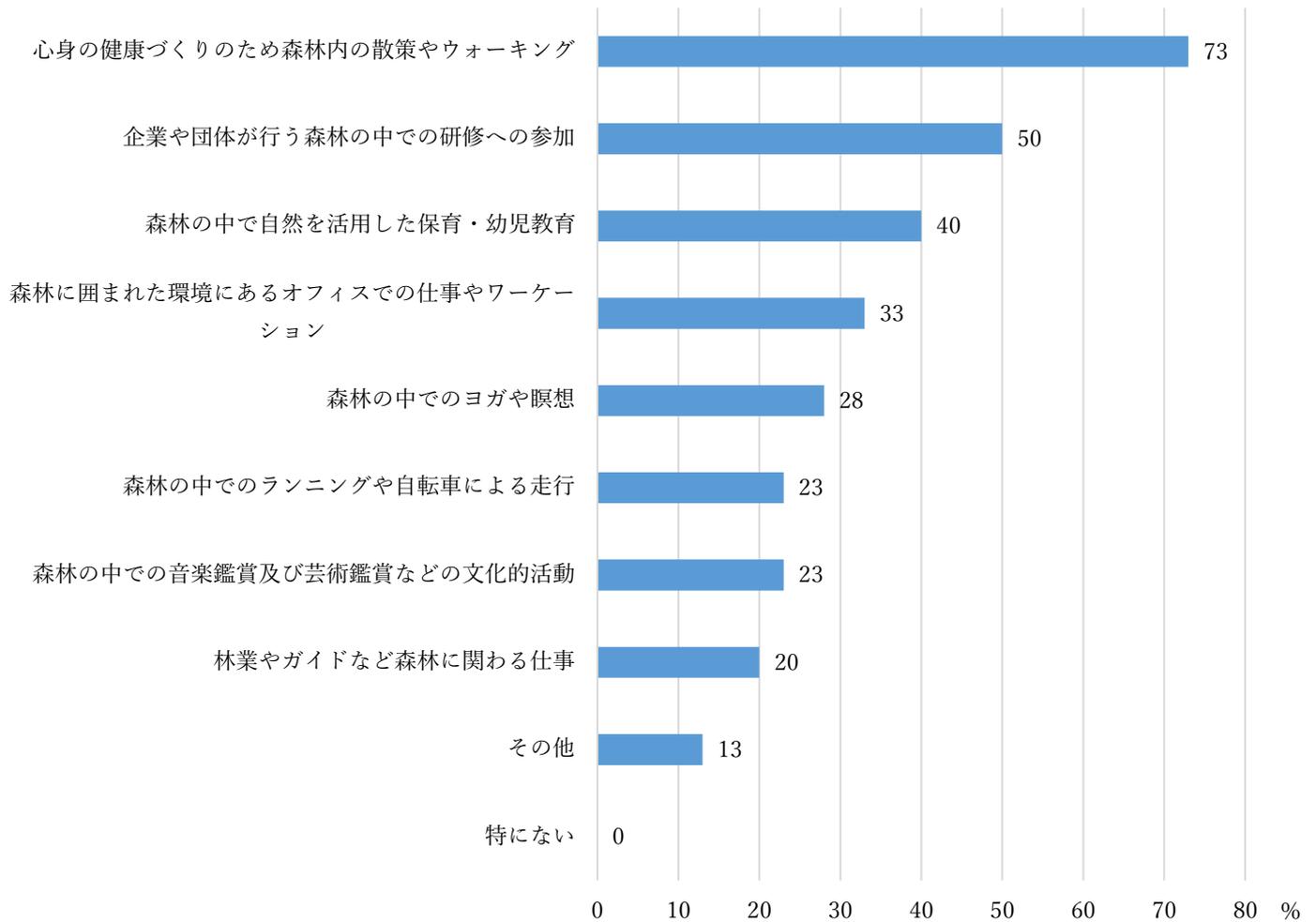
(1) あなたは、ここ1年くらいの間に、何回くらい森林に行きましたか。



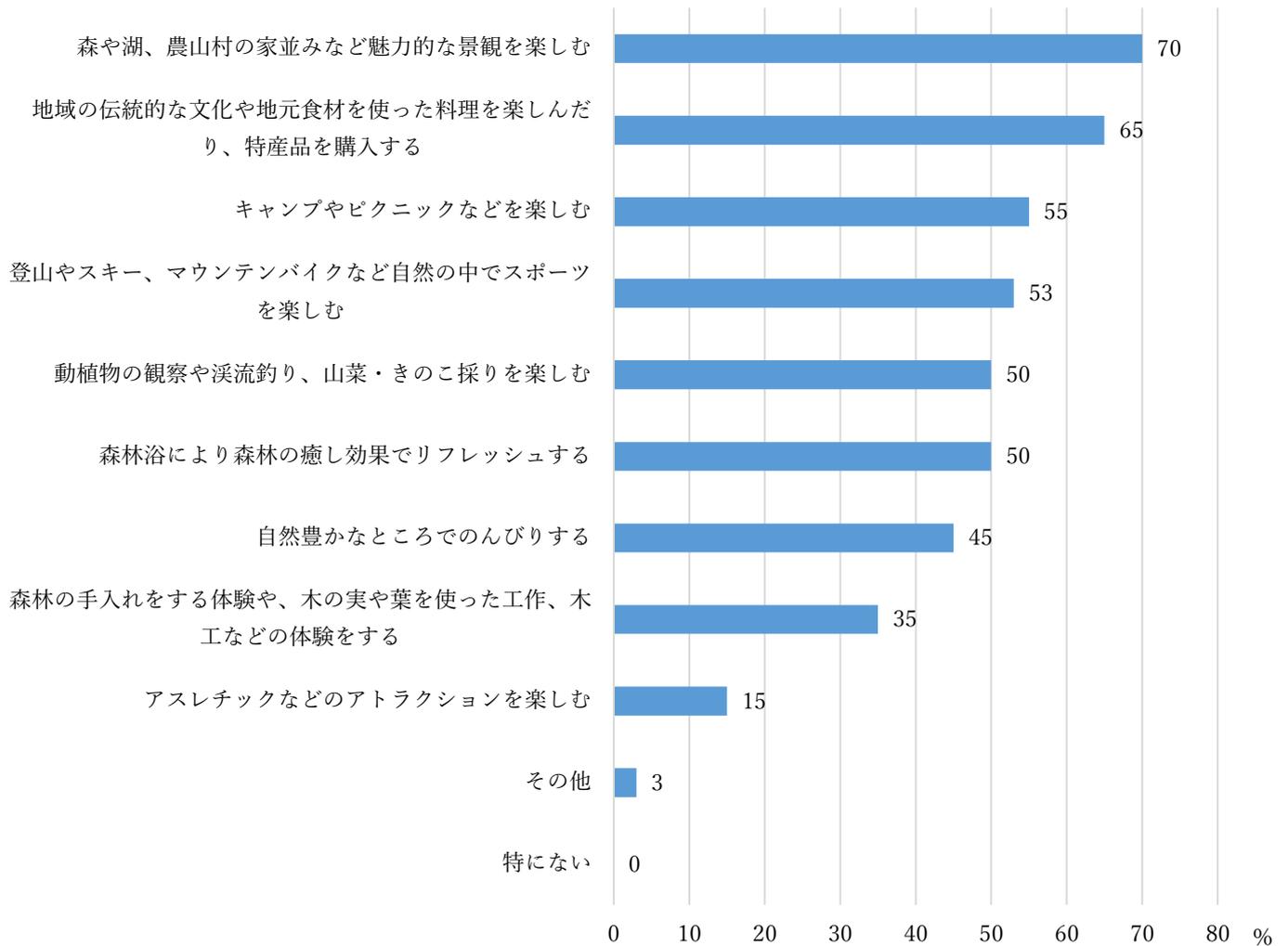
(2) ((1) で森林に行ったことがあると回答された方に) 森林に行った目的は何ですか。(複数回答可)



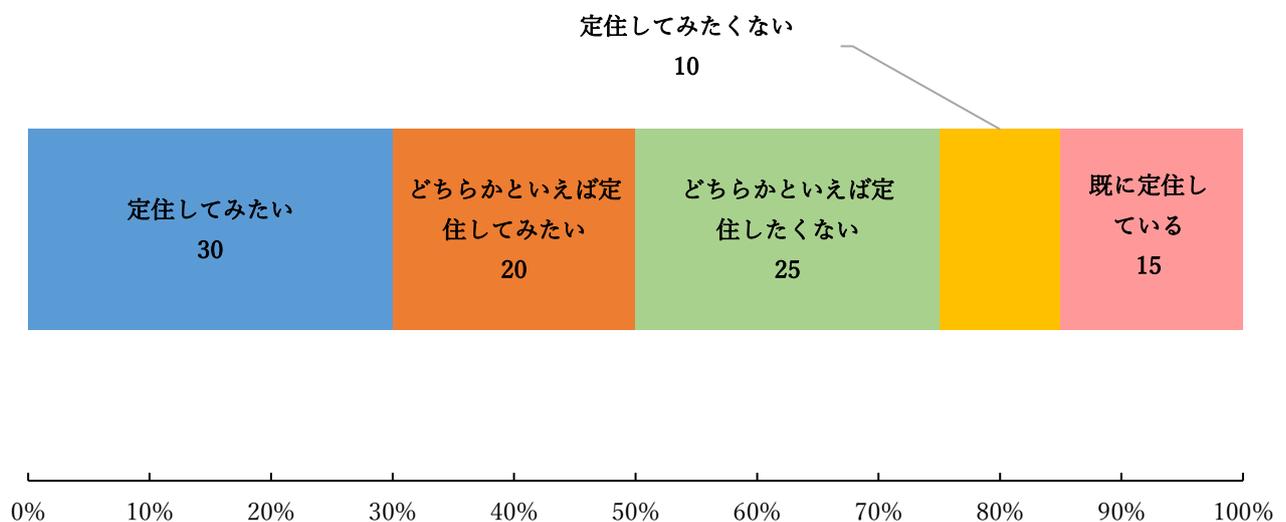
(3) 休暇に森林や農山村を訪れるだけでなく、仕事、子育て、健康づくりなど日常生活の一部として、継続的に森林との関わりをもつ様々な取組が見られます。あなたは、日常生活の中で、森林でどのようなことを行いたいですか。
(複数回答可)



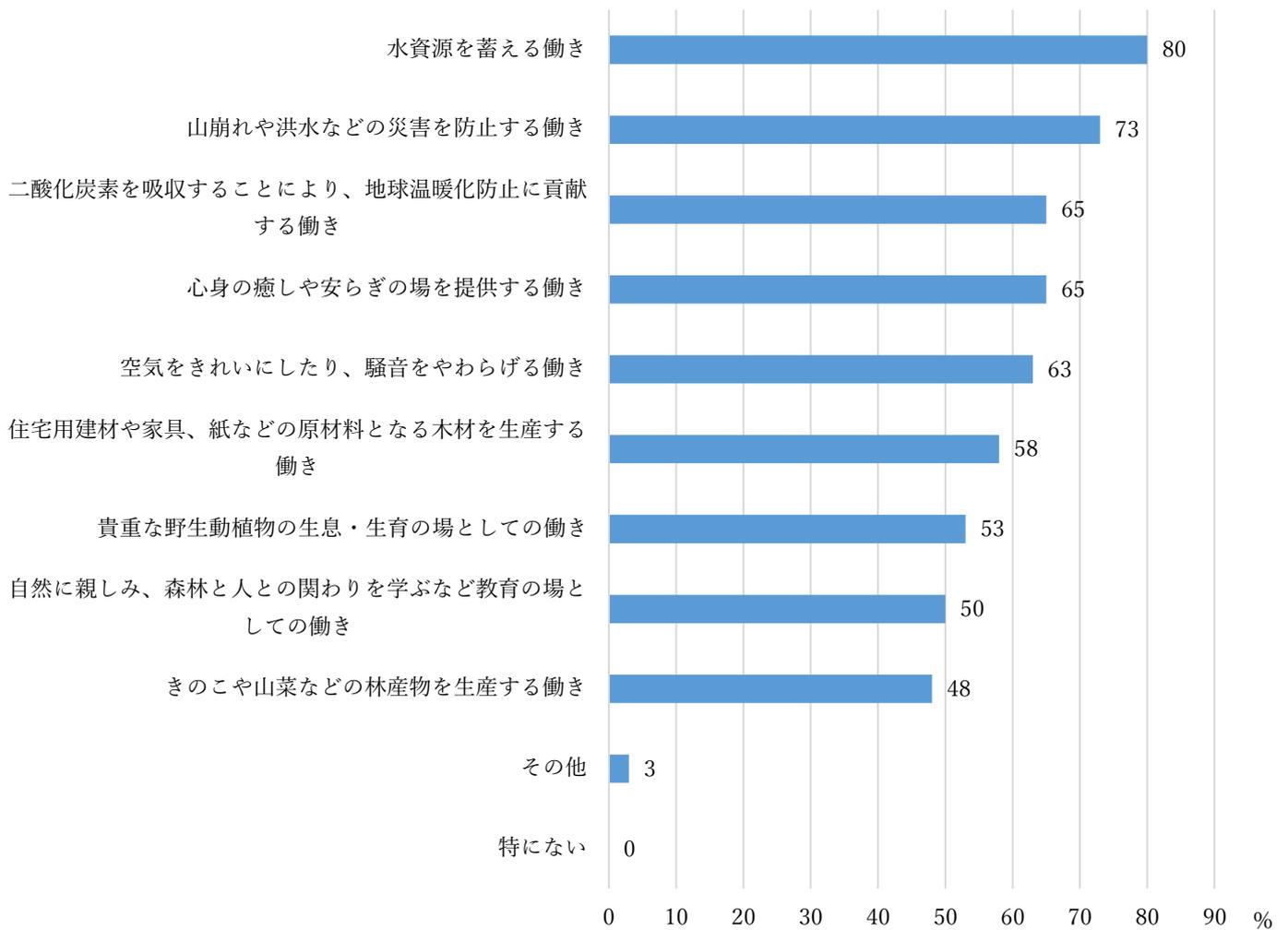
(4) あなたは、農山村に滞在して休暇を過ごす場合、どのようなことをして過ごしてみたいと思いますか。(複数回答可)



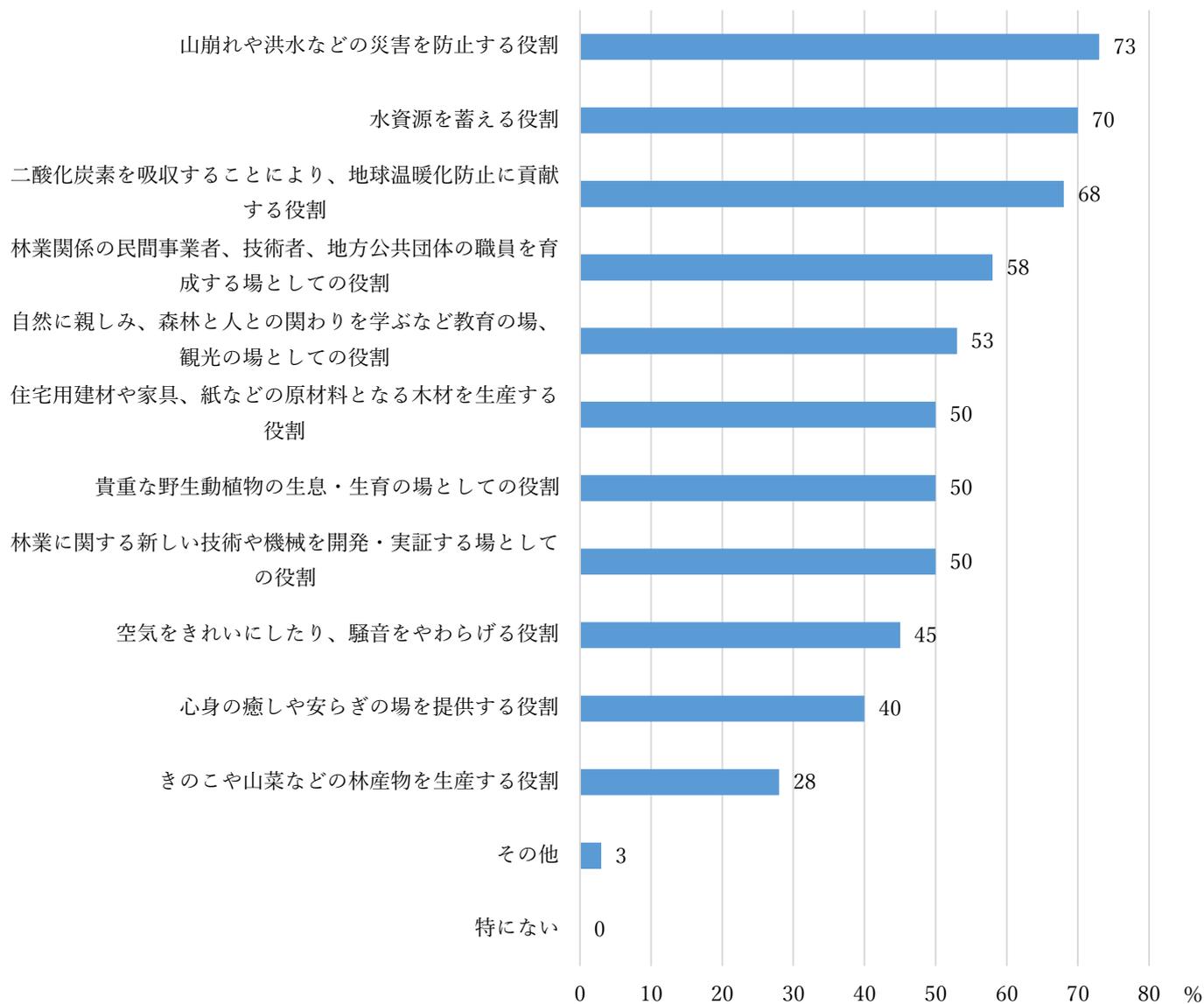
(5) あなたは、農山村に定住してみたいと思いますか。



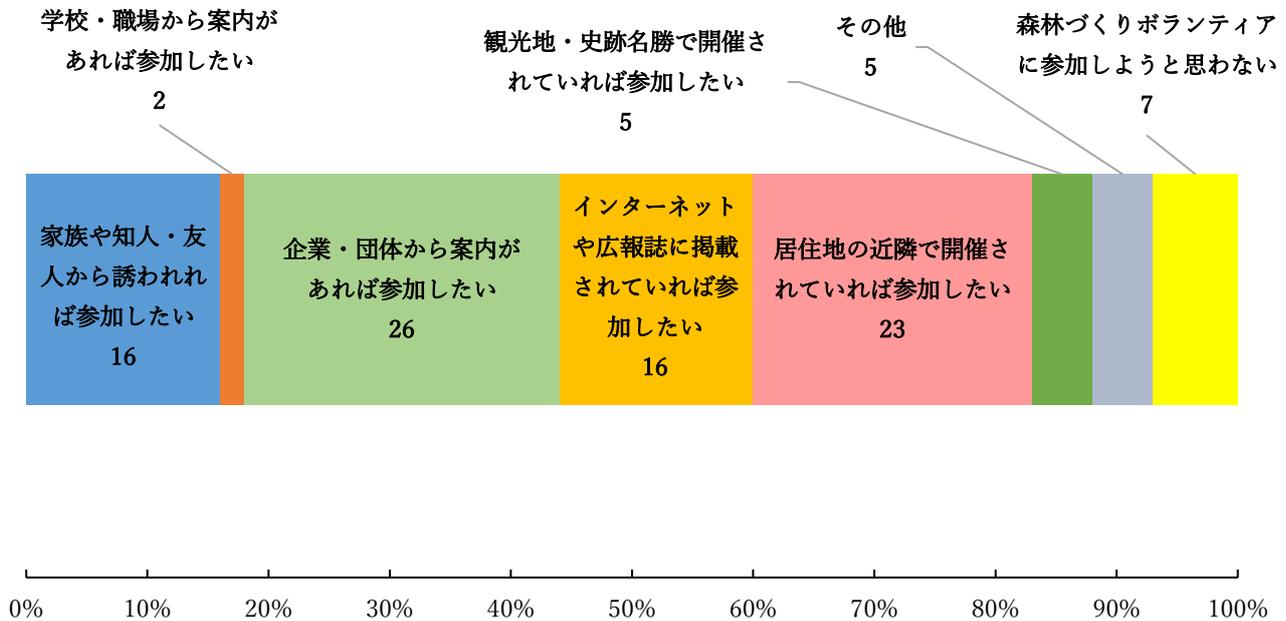
(6) あなたは、森林のどのような働きを期待しますか。(複数回答可)



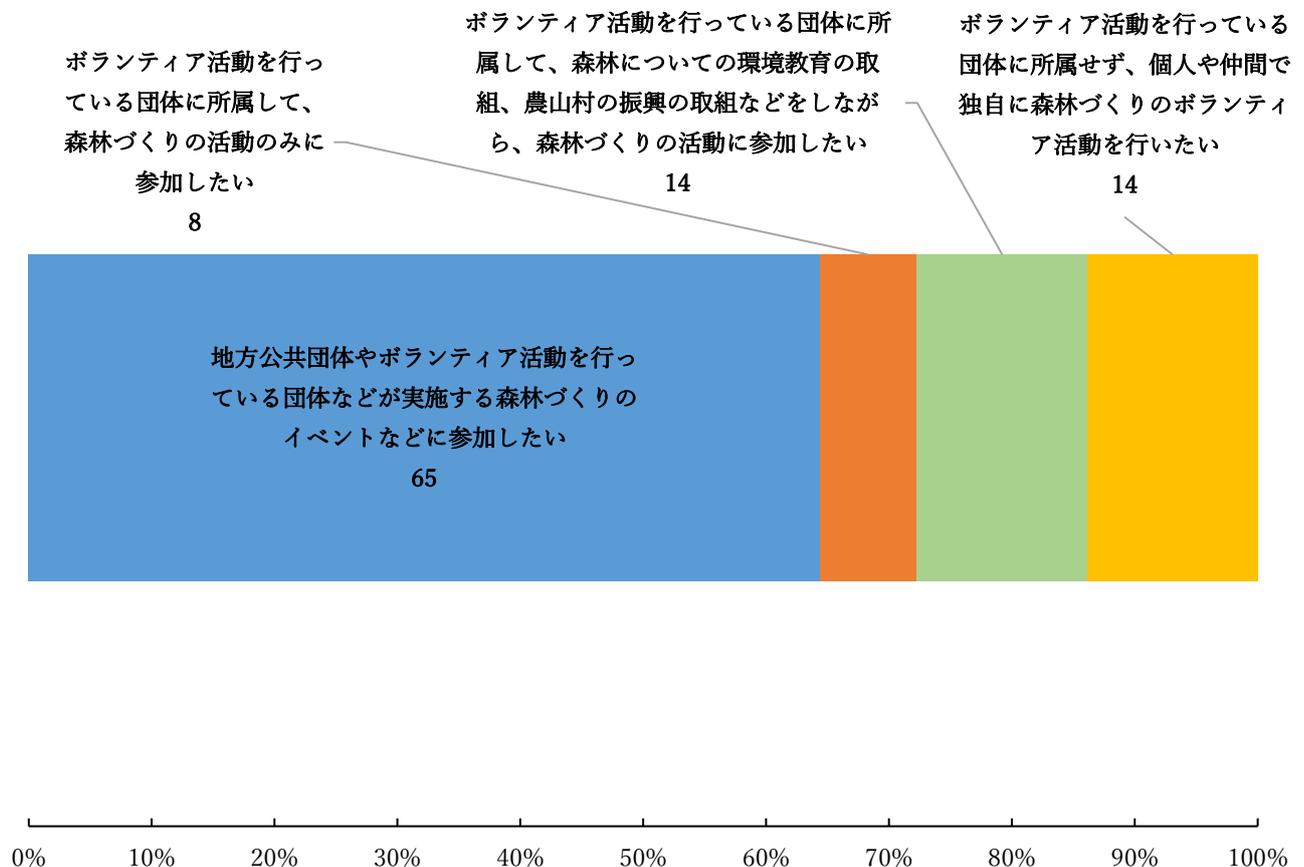
(7) 我が国の森林の3割は国が管理する国有林です。あなたは、国有林に、どのような役割を期待しますか。(複数回答可)



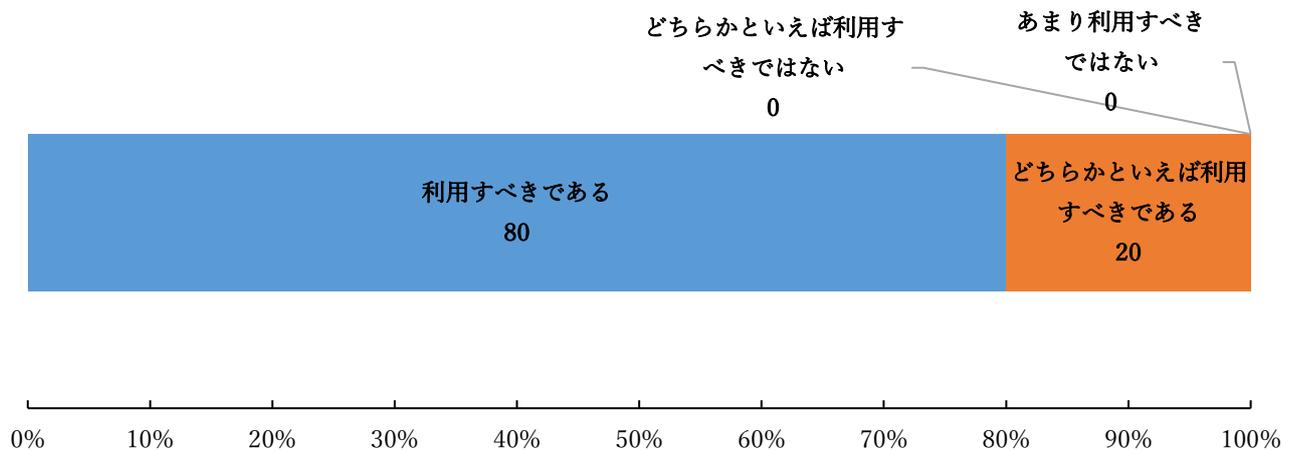
(8) あなたは、どのような機会があれば植樹や下草刈りなどの森林づくりのボランティア活動に参加したいと思いますか。



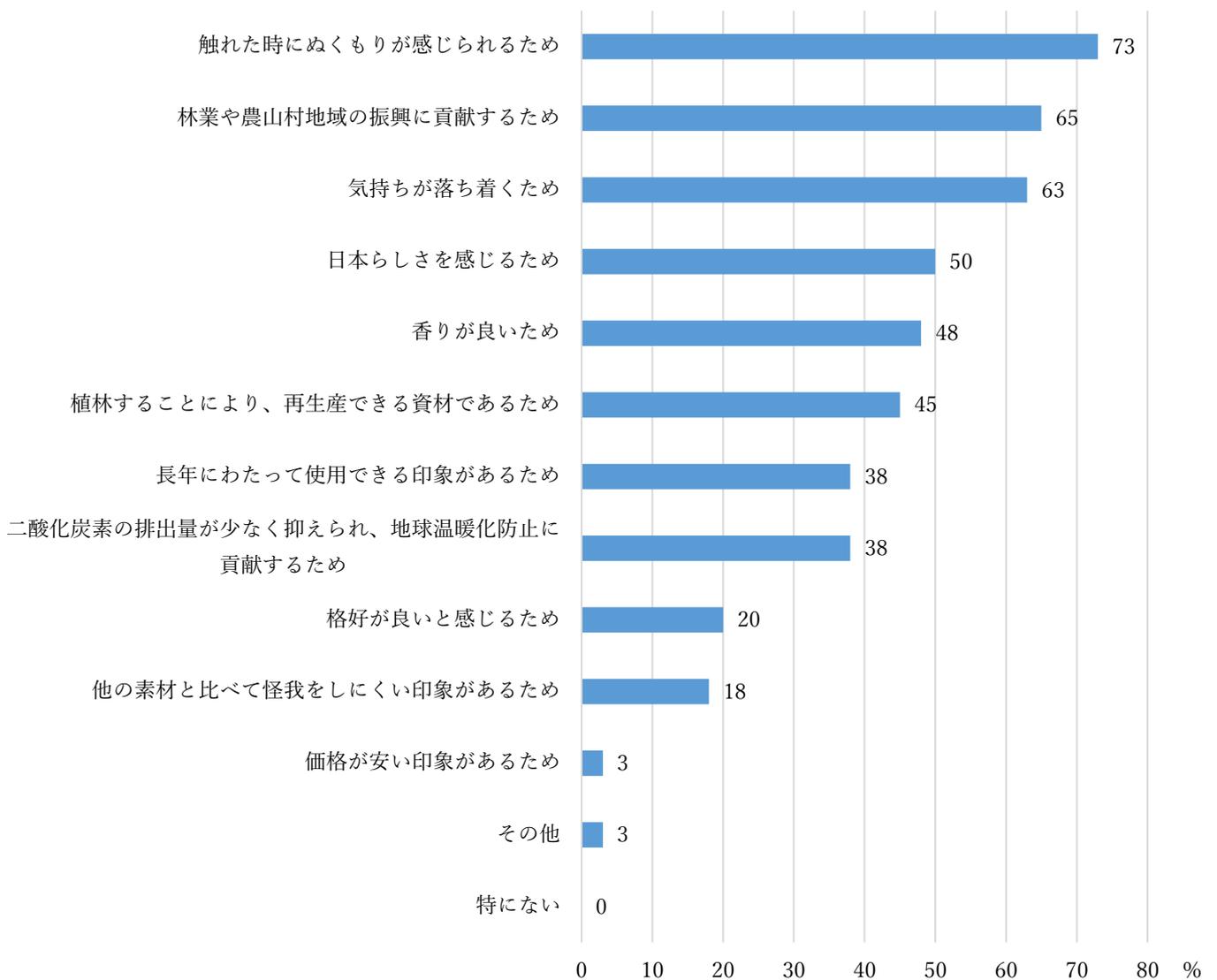
(9) ((8)で森林づくりのボランティア活動に参加したいと回答された方) どのような形で参加したいと思いますか。



(10) あなたは、様々な建物や製品に木材を利用すべきだと思いますか。あるいは利用すべきではないと思いますか。



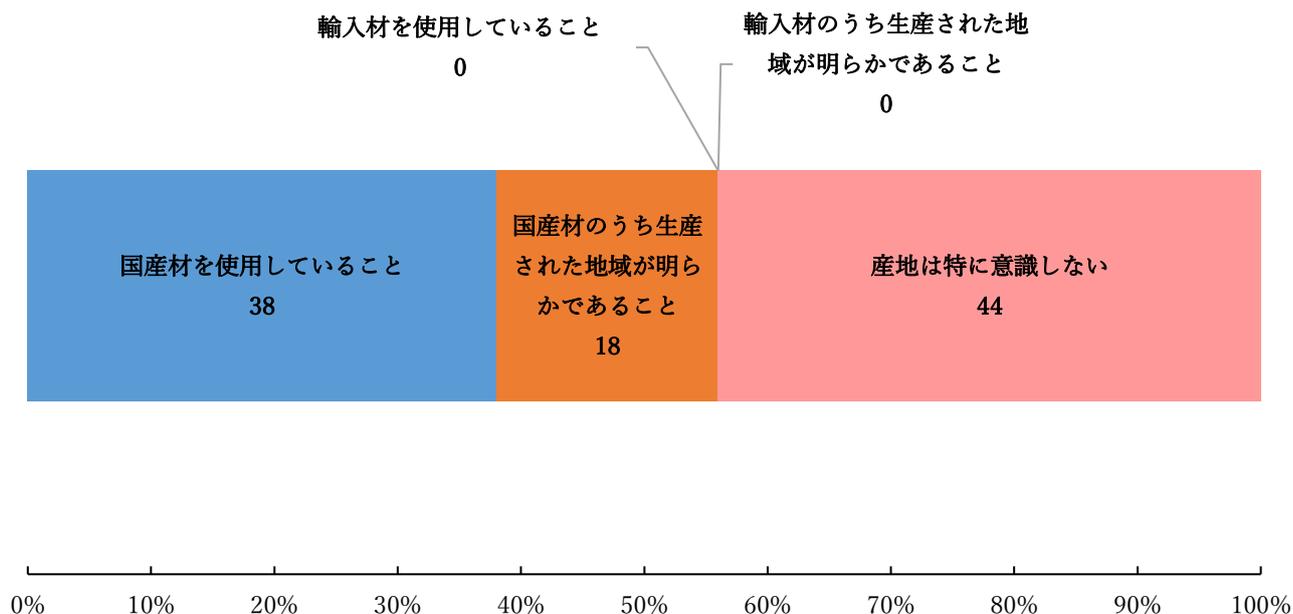
(11) ((10) で「利用すべきである」、「どちらかといえば利用すべきである」と回答された方) 利用すべきと思う理由は何ですか。(複数回答可)



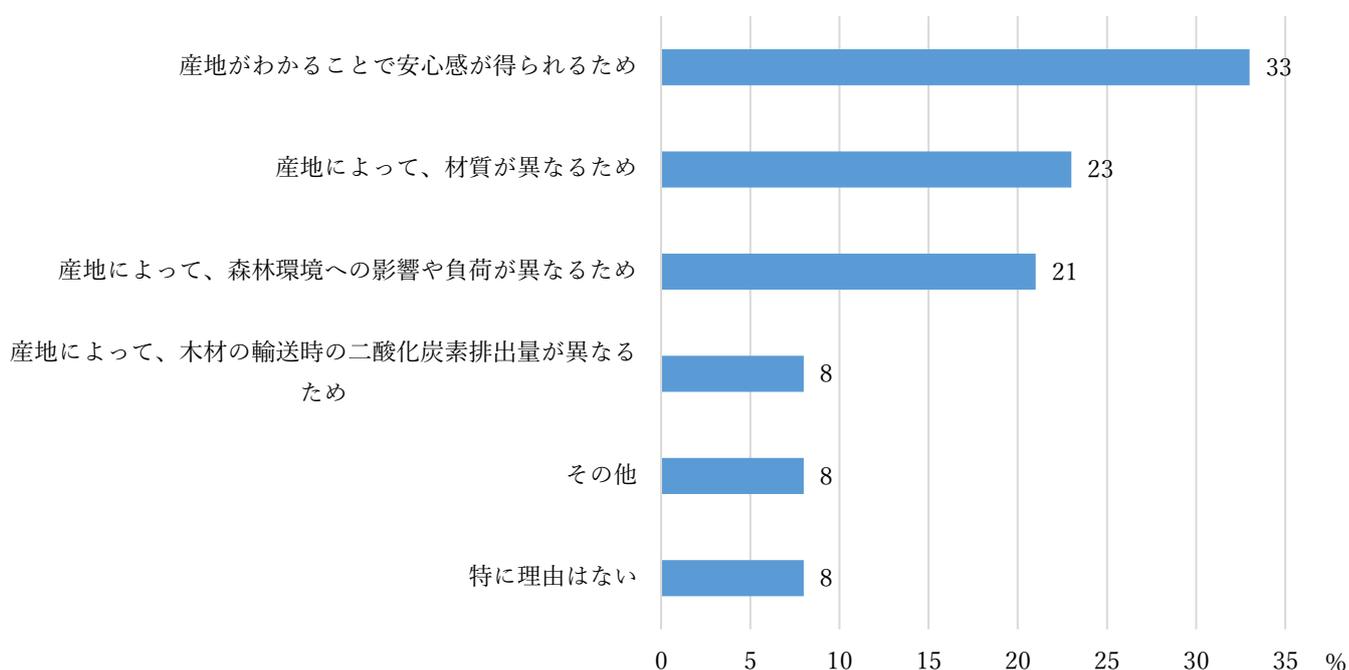
(12) ((10) で「どちらかといえば利用すべきではない」、「あまり利用すべきではない」と回答された方) 利用すべきではないと思う理由は何ですか。

※回答なし

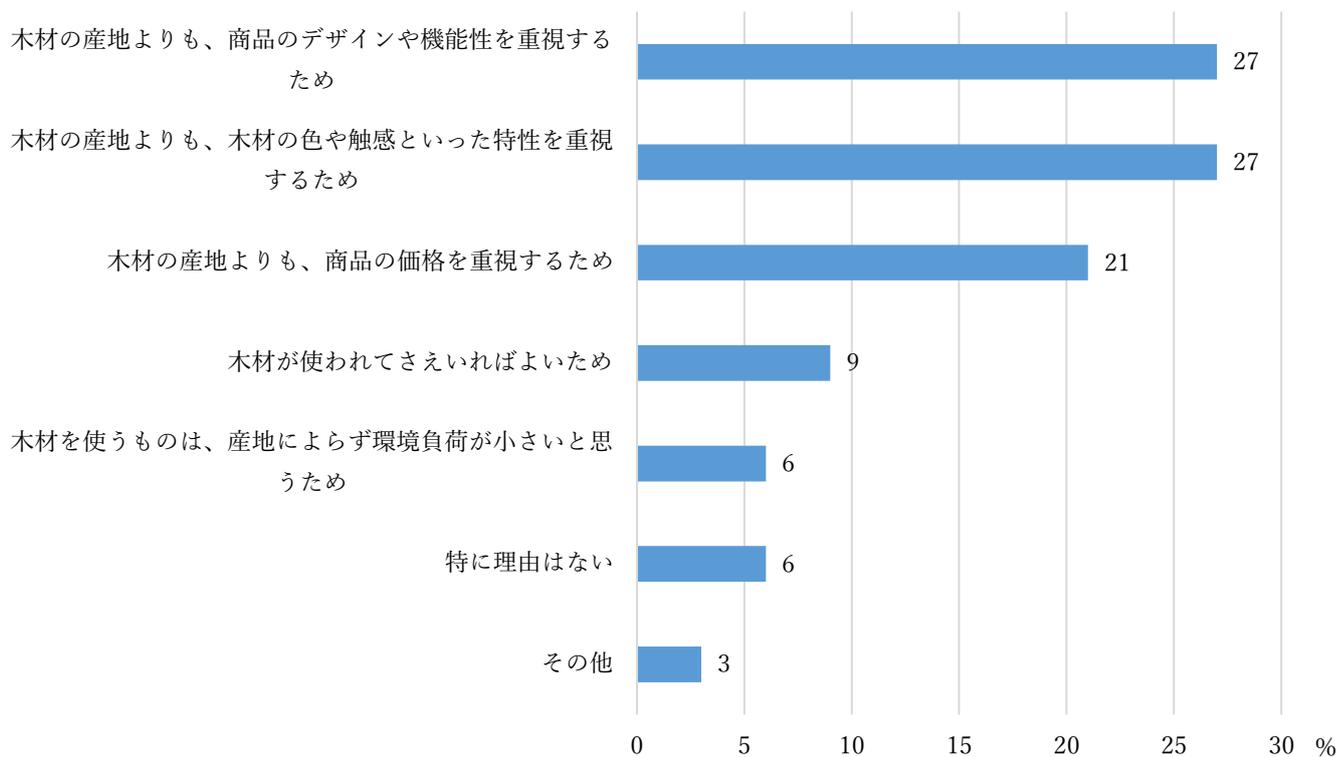
(13) あなたが木材を使った製品を購入する場合、原料となった木材の産地について、どのようなことを意識しますか。



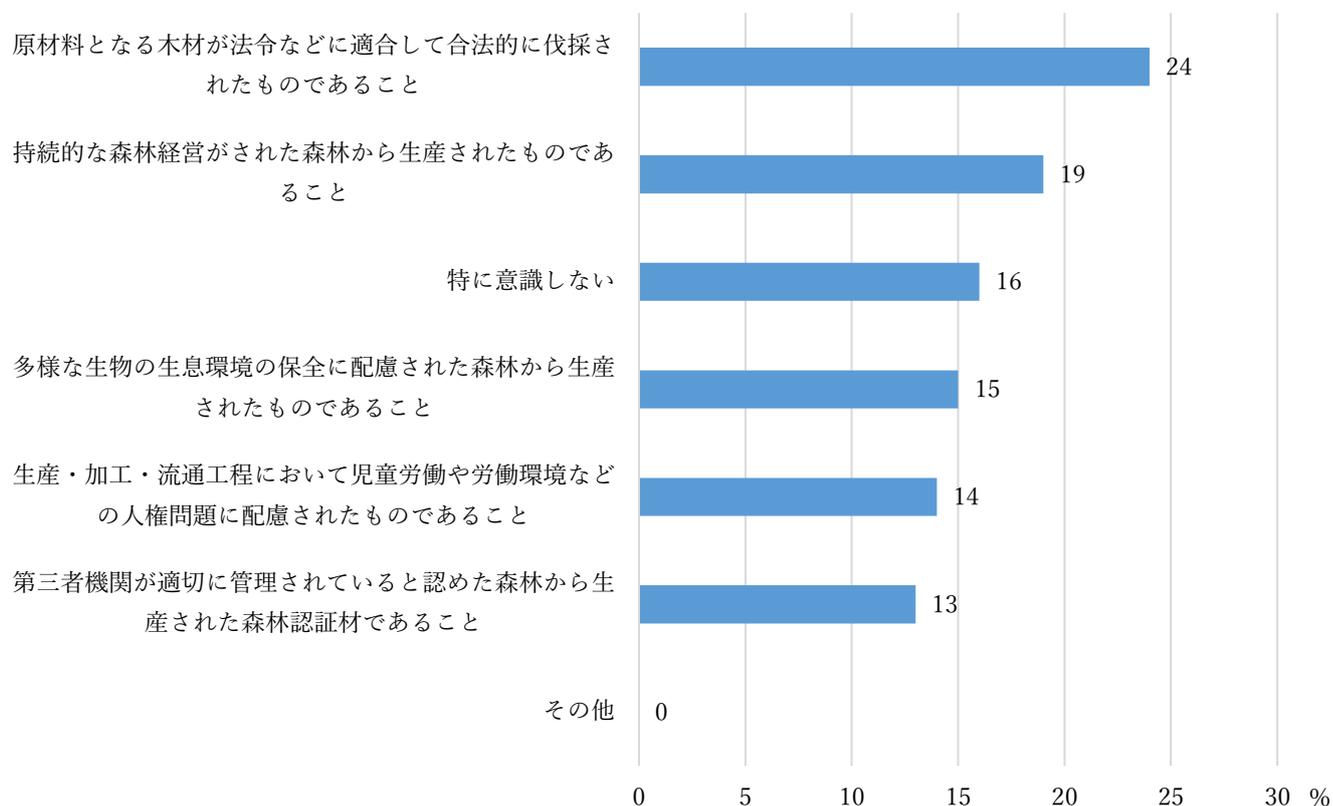
(14) ((13) で木材の産地について意識していると回答された方) 木材を使った製品を購入する際に産地を気にする理由は何ですか。(複数回答可)



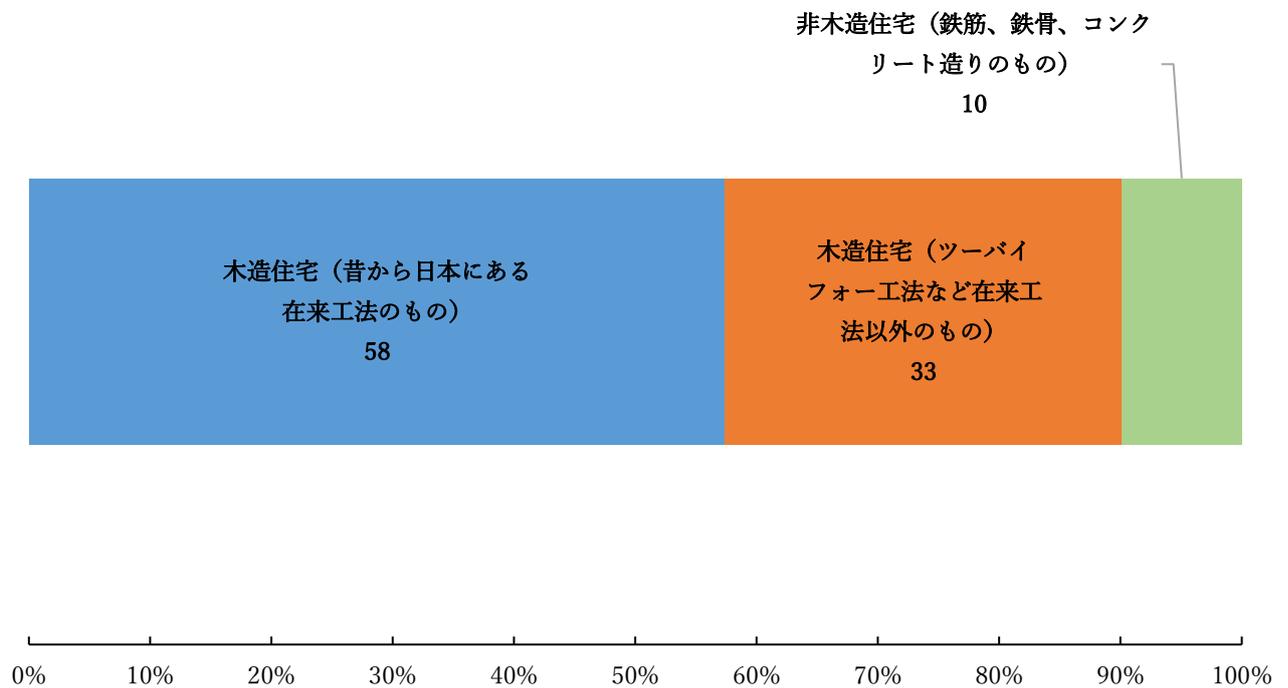
(15) (13) で木材の産地について特に意識しないと回答された方) 木材を使った製品を購入する際に産地を意識しない理由は何ですか。(複数回答可)



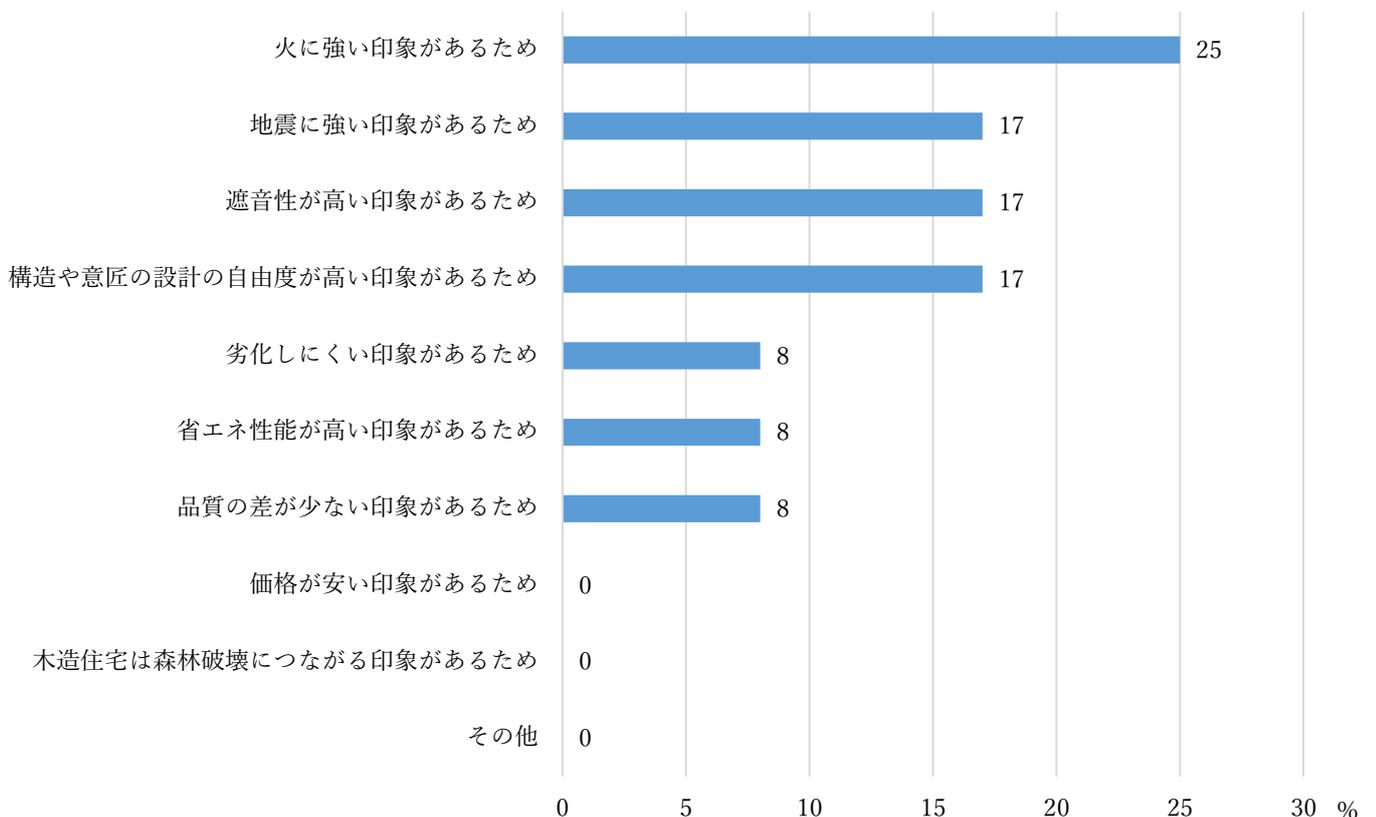
(16) あなたは、木材を使った製品を購入する場合、環境や社会的な観点からどのようなことを意識しますか。(複数回答可)



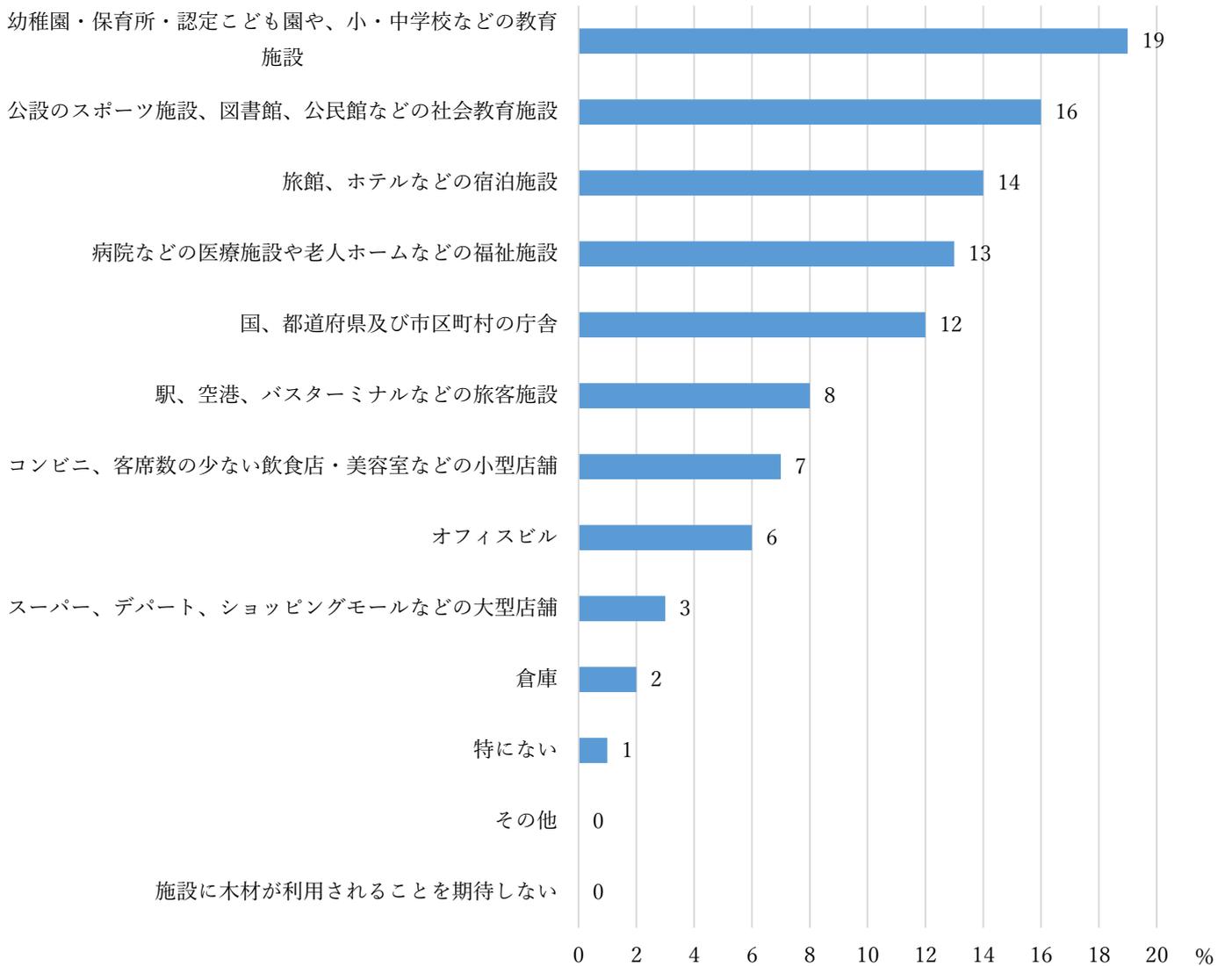
(17) あなたが仮に、今後、住宅を建てたり買ったりする場合、どのような住宅を選びたいと思いますか。



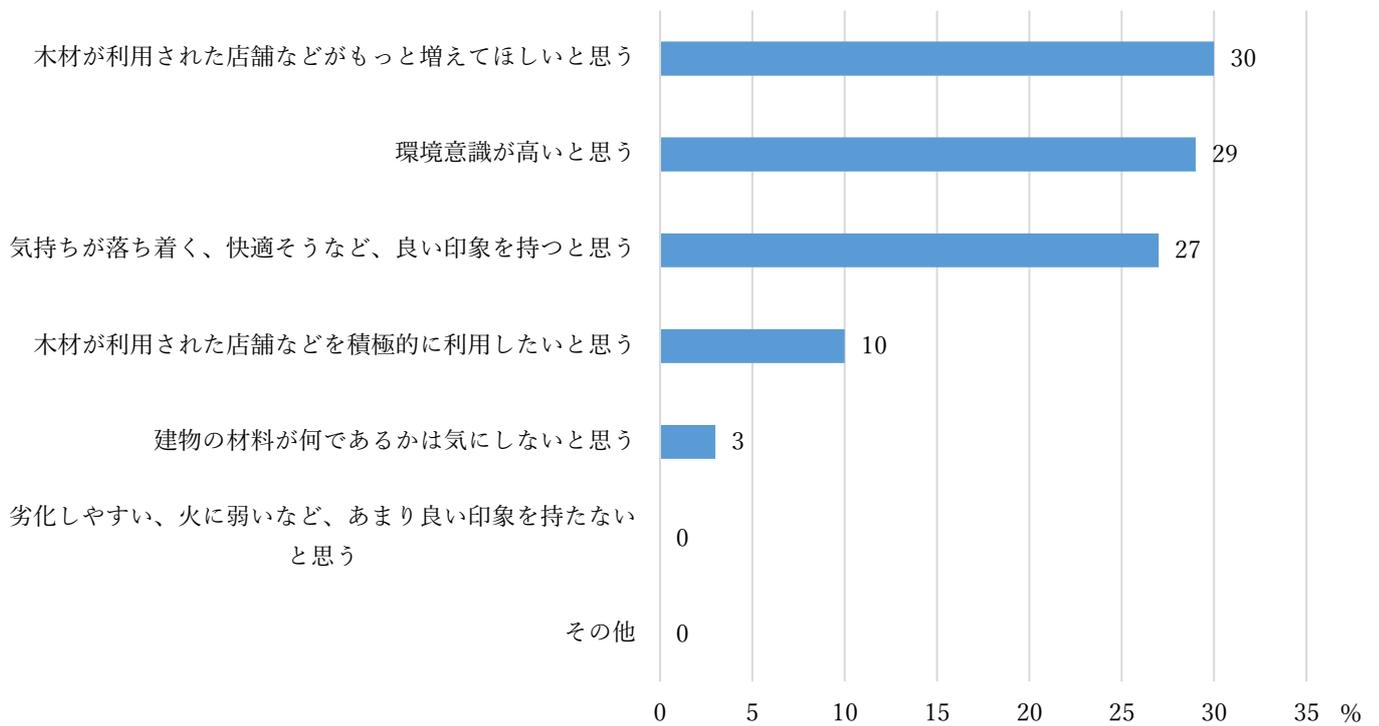
(18) ((17) で非木造住宅と回答された方) 木造住宅よりも非木造住宅を選びたい理由は何ですか。(複数回答可)



(19) あなたは、どのような施設に木材が利用されることを期待しますか。(複数回答可)

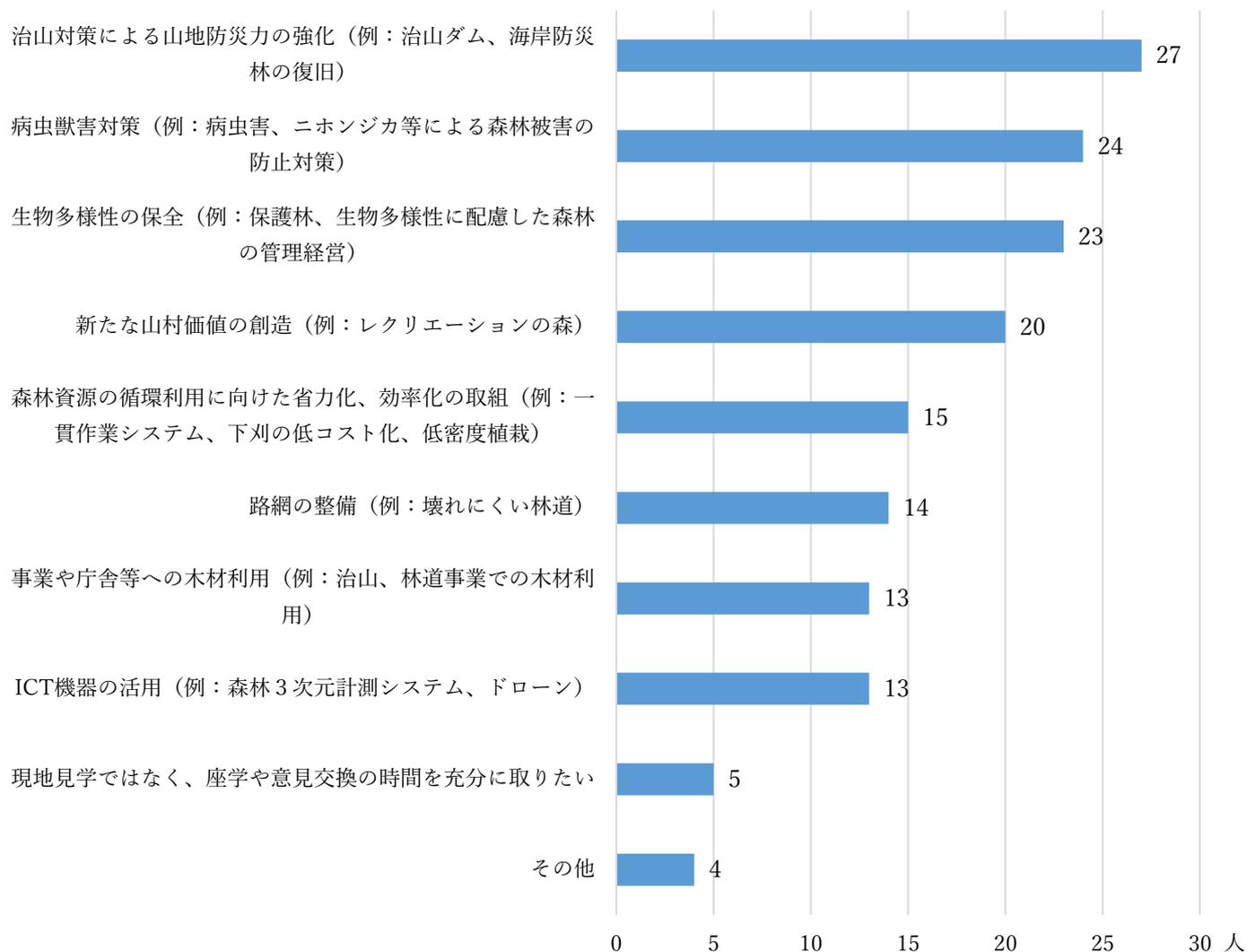


(20) あなたは、店舗やオフィスビル、ホテルなどの住宅以外の建物に木材が利用されることをどのように思いますか。(複数回答可)



2 今後の国有林モニター活動について

(1) 現地見学会で見学したい内容は何ですか。(複数回答可)



【その他】

- ・ サバイバル生活
- ・ スケッチや写真撮影等の美術的活動
- ・ 現地見学会 2回/年と座学研修会 1回/年くらいの開催
- ・ 季節ごとの植物の成長の変化を確認する活動

(2) 国有林モニター活動や東北森林管理局についての意見や要望

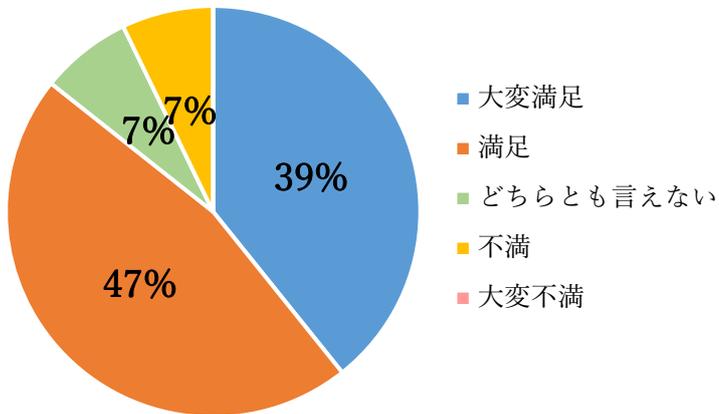
- ・ 国有林モニター活動は、現地見学会はもちろん、定期送付資料を通じ、森林管理局の方々が多岐に渡る活動・取り組みをしていることを知ることが出来て、とても良い取組だと思う。
- ・ 山へ登る登山道までの林道が森林管理局管轄となっているところがあり、冬や災害等で通れなくなってしまうことがあるため、出来れば早めに復旧してもらいたい。
- ・ 森林の果たす役割を広く浅く知ることが出来るような企画や本(冊子)があると、きっかけとしては良いのではないか。
- ・ 10-20代にもっと国有林モニター活動を訴えた方がよいと思う。国有林やそこの仕事の写真をSNSで発信することで、10-20代の注目度も高まるのではないか。
- ・ モニターが、東北森林管理局職員の方と、チャットなどで日常的に国有林について話し合える機会を作ってもらいたい。
- ・ 林業の担い手確保への管理局や林野庁の取り組みについても教えてもらいたい。
- ・ 世界遺産の白神山地や三大美林(自然林)の秋田杉林の保護や管理状況を学んでみたい。また、東日本大震災からの復興ということで海岸沿いの砂防林の現状なども現地で学んでみたい。そして、自分自身の学びとともにSNSなども使いながら家族・友人・知人たちに紹介していきたい。
- ・ モデルコースのような森林だけではなく、荒れた森林や災害問題を抱えるような森林管理や、現場の視察を行いディスカッションしたい。

3 現地見学会について

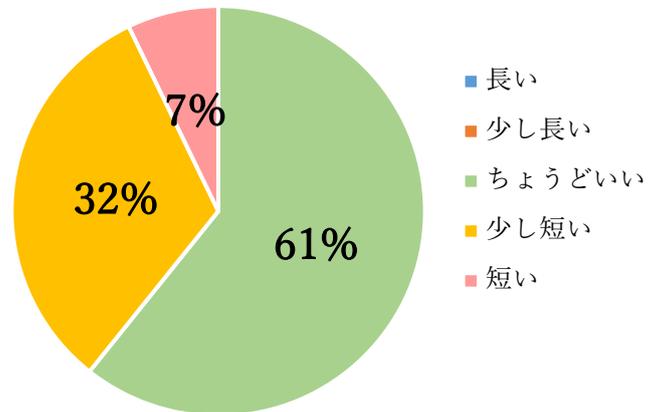
(1) 8月27日(火)に青森森林管理署管内で実施した現地見学会について、教えてください。

<森林博物館見学>

見学内容

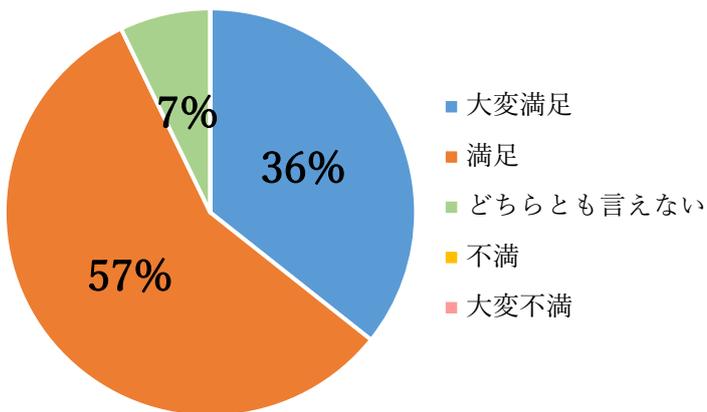


見学時間

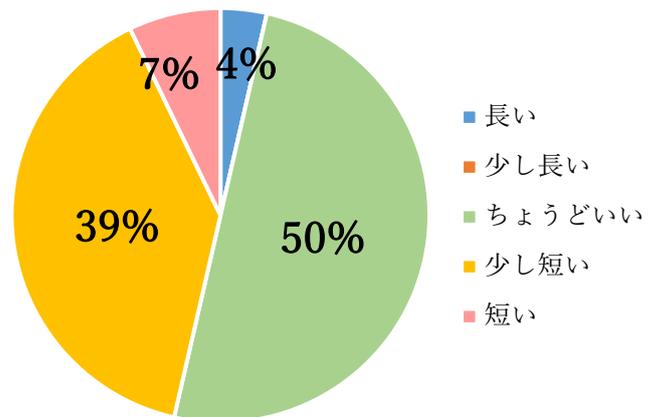


<眺望山自然休養林での散策>

説明内容

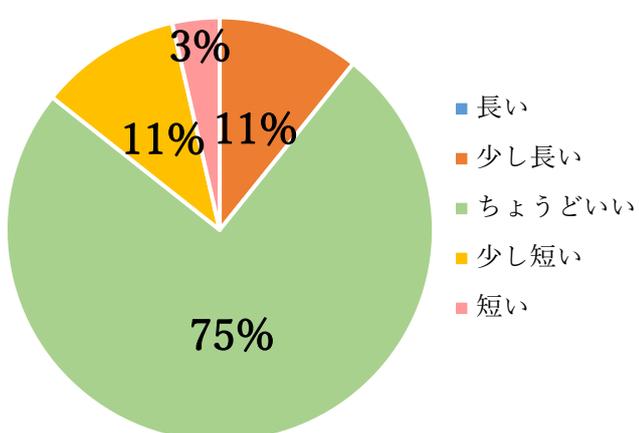


散策時間

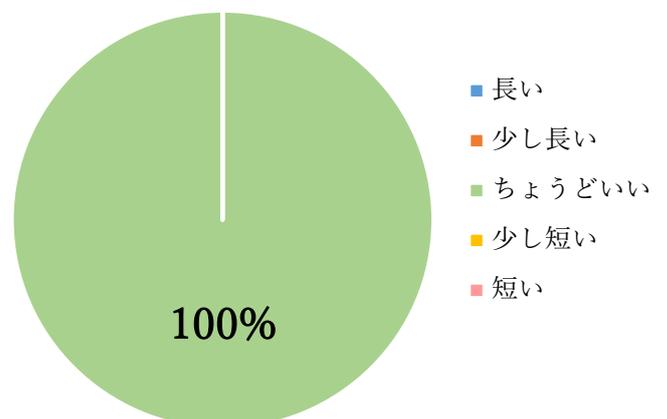


<見学会全体>

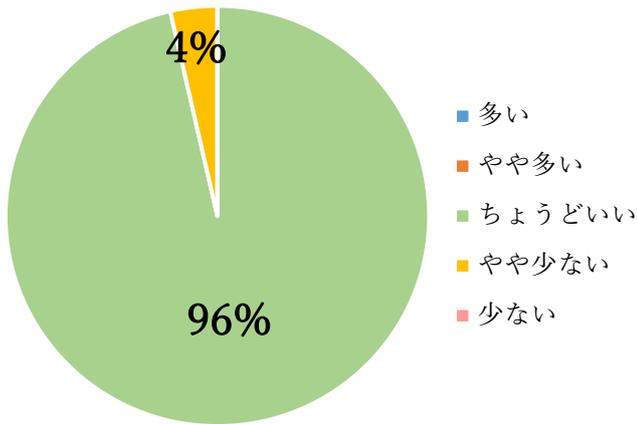
昼食時間



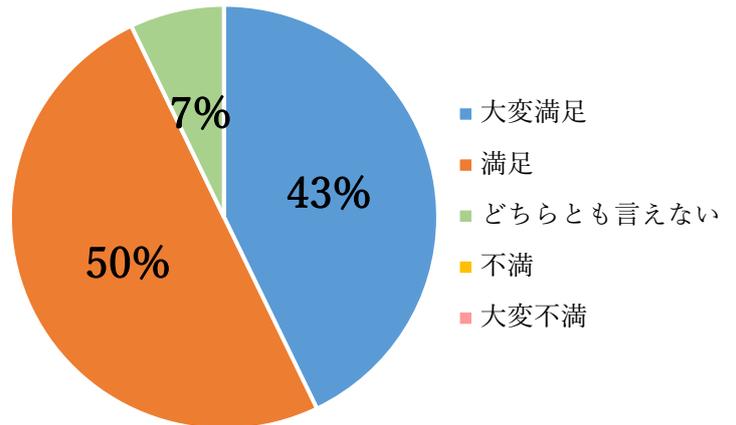
移動時間



配布資料



満足度



(2) 今回の現地見学会についての意見・感想等

- ・ 今回の見学会、三大美林のひとつ青森ヒバ林を見学できたのはとても貴重な機会だった。全体的には満足だが、せっかくの見学機会なので資料を事前にもらい、多少なりとも予習してから参加したい。現地見学会をより充実したものとするためにもモニター側も素人ながらできるだけだけの準備をしたい。
- ・ 各地から集まった方々との交流があればもっと楽しかったと思う。
- ・ 今回は初回顔合わせだったので、簡単な自己紹介があれば良かったのではないか。
- ・ 森林博物館では個人で訪問しただけでは分からない展示内容についてのお話や、職員だからこそできる話、建物の歴史話など、もうちょっと掘り下げた内容を聞きたかった。
- ・ 博物館は駆け足だったので、もう少し見たかった。
- ・ 青森ヒバ製品の紹介をもう少し具体的に聞いてみたかった。
- ・ 森林博物館の説明で、建物すべてが青森ヒバ材を使用していて現在では到底手に入ることができない材料だということを知り、先人の偉大さに改めて感動した。また眺望山はほぼ 100%が青森ヒバの生息地で、下刈り、枝打ちはほとんど実施していないことにも驚いた。
- ・ 森林博物館の存在も知らなかったなので、興味深い博物館・展示物を知ることができて良かったが、説明はテーマを絞った方が分かりやすいと思う。
- ・ 悪天候だったので仕方ないが、眺望山山頂まで行けなかったのは残念。雨の中歩く機会はそうそうないので、よい経験になった。
- ・ 眺望山は歩きやすい山で、時間もちょうど良く、天候を気にしないで散策を楽しむことができた。先頭の方にいたので説明も良く聞こえたが、もしかすると後方は聞こえにくいかもしれないので、小型のマイクなどあってもいいのでは。
- ・ ヒバの特性が多少なりとも分かり、実際ヒバの森を見て、他の樹種との大きな違いを体感できて良かった。
- ・ 眺望山の説明が良く、青森ヒバの独特の生態系が良く分かった。

- ・ 眺望山では木の特性や管理活動について興味深い話を聞き勉強になったが、天候のため短時間で散策を切り上げ、バス待機になってしまったことは非常に残念だった。
- ・ 係の人が多い割には案内、声かけが少なく、分かりにくい場面が何度かあった。
- ・ 有名な観光地を回るもの楽しいが、今回のコースはネイチャー系の観光コースとしても大変楽しいコースだと思った。新たな発見と、地元の森林文化の違いに考えることの多い有意義な見学会だった。

(3) 今回の現地見学会に参加いただけなかった理由（複数回答可）

